

平成30年度 秋田県立能代高等学校東京同窓会 総会議事録

日時:平成30年10月6日(土) 12:20~13:00

場所:アルカディア市ヶ谷 富士の間
東京都千代田区九段北 4-2-25

○開会宣言

46期秋林泰樹副会長が総会の開会を宣言した。

○議長選出

司会者から、総会議長は能代高校東京同窓会会則第10条2項により、9月1日の幹事会において39期諸沢隆一氏を選出し、これを受けて諸沢氏が議長席に着いた。

○議事録署名人の選出

議長は、議案審議を始めるにあたり議事録署名人を選出する必要があるため、31期馬場富男氏と45期袴田邦夫氏を議事録署名人に指名する旨を議場にて説明した。引き続き議長は、議事録作成は29期宮腰興紀氏が担当すると宣した。

○議案の審議

第1号議案(平成30年度活動報告)と第2号議案(平成30年度収支決算報告)及び第3号議案(平成30年度監査報告)は、相互に関連する議題であるため、一括上程、一括審議したいと議長から提案があり、承認された。

●第1号議案 平成30年度活動報告(46期吉田真由美幹事長)

・配布資料「平成30年度秋田県立能代高等学校東京同窓会資料」に基づき以下の項目について活動報告があった。

- 幹事会開催状況
- 組織全体の紹介
- 他校東京同窓会等への出席状況
- 同好会の紹介および活動内容

●第2号議案 平成30年度決算報告(51期袴田亘財務担当)

平成30年度(平成29年8月1日~平成30年7月31日)の収入、支出の各項目、当期の収支額について報告がされた。

●第3号議案 平成30年度監査報告(46期石井喬監査役)

平成30年8月21日、平成30年度期末決算における業務並びに会計監査を実施した結果、諸規定等に基づき業務処理は適切に実施されており、かつ証票類等の記帳・整理・保管、預貯金の出納業務は適正に処理されていることを認めることが報告された。(注:西川廣正監査役が急遽欠席のため、代読)

以上の報告、説明の後、議長は質疑応答の時間をとったが、質問はなかった。
議長が第1号議案から第3号議案の一括採決を求めたところ、拍手多数により原案通り承認・可決された。

第4号議案(2019年度活動方針案)と第5号議案(2019年度予算案)は、相互に関連する議題であるため、一括上程、一括審議することが議長から提案され、承認された。

●第4号議案 2019年度活動方針案(吉田真由美幹事長)

内容説明に先立ち、元号が年度の途中で改元されることから、平成31年に代わって西暦を使用することが幹事会で承認されたとの説明があった上で、下記4点を軸に運営をする旨の報告があった。

1. 会員が気軽に参加できる楽しい雰囲気同窓会作りに努める。
2. 従来から運営・発行しているホームページ、ブログ、各種 SNS および会報誌を通じて、東京同窓会を対外的に積極的に PR しながら新規会員増大と会員相互のより一層親睦と交流を促進する。
3. 将来に渡り当会を健全に維持していくことができるように、若手会員・女性会員・新卒会員の増大に継続的に取り組む。
(上記3点に加えて新たに)
4. 過去の総会の記録写真等のデジタルアーカイブ化を、今年度から継続的に実施する。

●第5号議案 2019年度予算案(袴田亘総務担当)

2019年度(2018年8月1日～2019年7月31日)の予算について、収入、支出の各項目、当期の収支額の説明がされた。

以上の報告、説明の後、議長は質疑応答の時間をとったところ、以下の質問があった。

・質問者 67期小野立氏

元号が年度中に改元される予定なので、会計年度表示は新年度では西暦を使用することだが、来年の総会の開催年度表示には新元号を採用するという考えは無いのか。

・回答 三浦会長

今後の幹事会で検討して決めたい。

・上記回答内容に対して質問者は了承した。

議長は第4号議案と第5号議案の一括採決を求めたところ、拍手多数により原案通り承認・可決された。

以上で審議はすべて終了し、議長は本会議の閉会を宣した。

○閉会宣言

46期秋林泰樹副会長が総会の閉会を宣言し終了した。

本議事録の末尾に、総会議案書を添付する。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事署名人はこれに署名・押印する。

平成30年 10 月6日

議 長 諸沢 隆一

議事録署名人 馬場 富男

議事録署名人 袴田 邦夫